

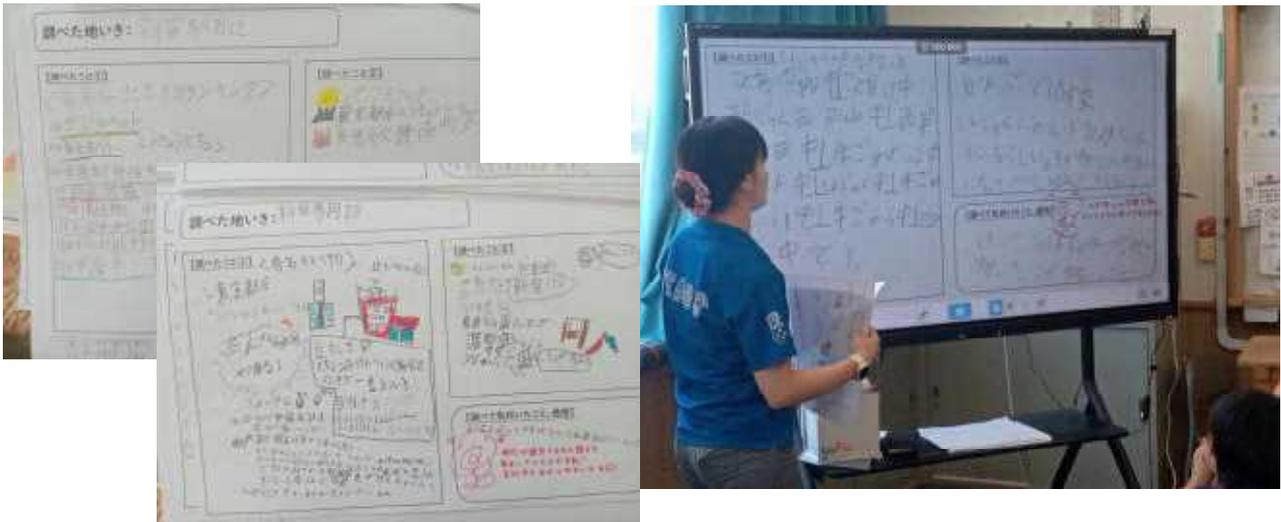
柏木ビジョン

新宿区立
柏木小学校

2024.6.6

3 年生 社会 「わたしたちのまちと人々のしごと」 教科担任

新宿区調べの紹介



子どもたちが調べた新宿区の紹介

モニターに大写しとなっているのは、子どもたちが調べた新宿区の様子。それぞれの子は、区全体や区内の一地域を選び、パンフレットやインターネットで情報を集めて、気になったことを調べていました。その地区にはどんな施設があるのかや特徴は何かなどについて詳しく調べています。学校の数や公園の数を調べている子もいて、地域への関心は高まっていました。

買い物から知るくらしと仕事の関係

「ある友達が調べてくれたことで、新宿区には 53 個のスーパーがあるんだって」と、石川先生。

「多い」

「もっと」たくさんあると思った」

【めあて】毎日の生活でひつような物を、どこでどのようにして買っているのだろうか。

めあてが示され、子どもたちに「生活に必要なものは?」「どこで買っている?」という問いが出され、子どもたちは自分の生活の記憶から、口々に買っている品々、購入場所をあげていきます。



電子黒板に示した**学習シート記入例**

石川先生が、
「では、このシートに、お家で買っているものと、どこでそれを買っているかを予想して書いてまとめてください」と学習シートを配りました。

子どもたちは、つぶやきながら、自分の家で買っているものと、どこで買っているかを予想しています。一昔前までは、必ずと言っていいほど、自分の居住地の近くの店舗が上がるのが通常でしたが、「コストコ」とか「ネット」とかの現在の生活の変化を感じさせられるものでした。



またたくまに、学習シートが埋まっています。自分の暮らしと町で働く人とのつながりを知るということは、実は社会科では大切なことです。

わたしの家ではどんなお買い物をしているんだっけな…

30項目以上に上る買い物と買っている場所リストを、短時間で書き上げた子もいましたが、悩んでいる子も多く、残りは自分の家で聞いてくることになりました。

社会科との出会い

3年生はこの4月から社会科の学習を始めたのですが、どのように感じているのか聞いてみました。

「楽しいです」

「いろんなことが学べるから好きです」

「調べたりするのが楽しいです」

「地域のこともつと知りたいです」

石川先生にも、3年生に社会科を指導してみても感想を尋ねました。

「身近なことについて知らないことが多いので、気付かせたいです。また、地域とのつながりを大切にしたいですね。どんな人たちが暮らしたり働いたりしていて、どんな施設などがあるのか、肌で感じられて、身近にいろいろと考えられるようにしていきたいですね。」

好奇心いっぱいの3年生が、様々な人と出会い、様々な学びをして成長していってくれることを楽しみにしています。

